

忠魂碑で平和を祈念

わだい④

8月10日、猿羽根山の忠魂碑前で戦没者追悼式が行われました。当日は森町長をはじめ八楯町議会議員、鏡副町長、伊藤教育長が参加し、先の大戦で亡くなられた方々に対して黙祷や献花、追悼の言葉により哀悼の誠を捧げるとともに、世界の平和を願いました。

毎年8月15日は「戦没者を追悼し平和を祈念する日」として昭和57年に閣議決定されました。



親子でスポーツゴミ拾い

わだい①

7月24日、美しい山形・最上川フォーラム主催の「親子でスポーツゴミ拾いby舟小チーム3年」が開催されました。舟形小学校3年生の親子86名が参加し、小学校周辺や十二河原河川敷で約44kgのゴミを集めました。

参加した生徒からは「ゴミを拾って川と町をきれいにして、鮎と鮎釣り客がたくさん集まってほしい」との声がありました。



生産者とのランチ交流会

わだい②

7月27日、レストラン「ラ・テール」で、地域おこし協力隊の阿部シェフが地元食材の生産者のみなさんとの交流会を開催しました。

鮎のコンフィ、鴨のリエット、そうめん南瓜のマリネなど、地元食材をふんだんに使った料理が提供されました。ランチで提供されるこれらの副菜は、食材の新鮮さと阿部シェフの技術により、「とても美味しい」とお客様に好評です。阿部シェフは「今後も、食を通して町の魅力発信に取り組んでいきたい。」と話していました。



各地で夜空に花火が咲く

わだい⑤

8月に入り、町内各地で花火が打上げられました。これらの花火は、連合町内会や町内会、地区の有志の方などが主催し上げたものです。

昨年度に引続き、新型コロナウイルス感染症の影響により自粛や延期となった祭りや行事も数多くあります。そんな中打上げられた花火は、例年以上にきれいに咲き、観覧者を魅了していました。来年こそはこれまでどおりの開催ができるといいですね。



Pray for peace
 ~平和を願って~

ウクライナに愛の手を



町では平和への願いを込めて、緊急人道支援のための募金箱の設置と、ふるさと納税を活用した寄付を受付しています。その経過についてお知らせします。

募金額	192,556円
ふるさと納税からの寄付	824,000円
送金済金額	966,556円 (8月15日現在)

▼問い合わせ／募金箱について 舟形町総務課総務係 ☎(32) 2111
 ふるさと納税について 舟形町まちづくり課商工支援係 ☎(32) 0216

英語に親しむ夏休み

わだい③

7月31日、舟形町中央公民館でライアン・ヘイランドさん、ニコル・ピアソンさん、野口真帆さんを講師に迎え、「夏休みChallenge English」が開かれ、舟形小学校の6年生10名と保護者3名の計13名が参加しました。

この事業では、算数・音楽・体育の学習を英語で行いました。子どもたちは、講師に英語で積極的に質問しながら対話を楽しんでいました。



8/6 港区交流事業
 サマースクールin舟形



▶港区交流事業として、10組24名の親子が夏の舟形町を満喫しました。

8/3 舟形町交通安全団体
 旗波作戦



▶夏の安全県民運動にあわせて、交通事故防止を呼びかけました。

8/1 長沢子ども遊々塾
 自然を楽しむ



▶長沢地区の子どもたちが、ゴムボートや河童遊びで舟形の夏を楽しみました。

7/30 最上小国川(最上町)
 あゆ釣り甲子園大会



▶高校生たちが、ベテランの太公望に教わりながら鮎の友釣りを楽しみました。

7/26 舟形大人塾2022開講式
 舟形町の魅力を考える



▶株舟形町振興公社支配人の白鳥忠明氏を講師に迎え、地元の魅力について話し合いました。

7/22 舟形ほほえみ保育園
 “明るいやまがた”夏の安全県民運動出発式



▶鼓笛隊が演奏を披露し、式を盛り上げました。